

点訳「白石市総合観光パンフレット」が寄贈されました

大河原町を拠点として活動している点訳グループ「てんとうむし」が、白石市総合観光パンフレットの点字版を製作し、4月12日に本市へ寄贈しました。同グループはこれまで、大河原、柴田町のパンフレットや絵本を点訳し図書館などに寄贈するほか、点訳を通してバリアフリーな生活を目指した活動を展開しています。

今回、本市在住のメンバーの声がけから、半年の製作期間を経て5冊を製作。寄贈されたパンフレットは、市役所のほか、観光案内所や図書館、白石城歴

史探訪ミュージアムなどに設置されます。同グループ竹川多喜子代表は「一人でも多くの視覚障がい者の役に立てられればうれしいです」と話していました。山田市長は、「点字は視覚障

がい者の大切な情報源とコミュニケーションに重要な役割を果たしている。ソフト面の充実につながるので、最大限に活用していきたいです」とお礼を述べていました。



1_点訳パンフレットの中身 2_点訳グループ「てんとうむし」の皆さん

白石市住宅耐震化緊急促進プログラムを策定しました

木造住宅の耐震化は地震による建物の崩壊などから生命や財産を守るために必要です。市では助成制度を設け、耐震化を図っているところですが、近年耐震改修件数が減少していることから、耐震化促進のための新たな政策を実行します。

①木造住宅耐震診断助成事業
現地調査や聞き取りを基に耐震診断士が診断し、補強方法などの改修計画を立て、改修工事の概算費も算出します。

- 補助要件 昭和56年5月31日以前に着工の戸建て住宅。
- 自己負担 8,300円（市が14万円を助成します）。
※延床面積が200㎡以上の場合自己負担が増えます。
- 対象住宅 市内に存し、在来軸組構法（伝統的構法含む）または、枠組壁構法の木造平屋建てから木造3階建てまでの住宅。
- 木造住宅耐震改修工事助成事業の助成額を拡充
- 助成内容 上限100万円（耐

震改修工事費の8割を限度）。※その他にリフォーム工事を併せて実施する場合、10万円の上乗せ補助があります。
●補助要件 ①市で実施する木造住宅耐震診断助成事業を受け、改修計画に基づく工事であること、②以前に耐震化工事の助成を受けていないこと
①・②共通
●事業期間 平成31年2月28日まで
◎建設課 ☎22-1326

脳と体の健康運動教室

「いつまでも明るく元気で過ごしたい」とお考えの65歳以上の方、ぜひ受講してみませんか？ 簡単な読み書き計算の脳トレと百歳体操（筋力運動）をし、楽しい会話をする教室です。

- 日時 1回目7月5日(木) 9:30～12:00
- ※毎週木曜日(全10回)
- 場所 介護予防センター
- 定員 20人（多数の時、年齢の高い方、初参加の方を優先）
- ※主治医から運動制限されている方はお申し出ください。
- 参加費 500円
- 申込方法 電話にて受付
- 申込期間 6月5日(火)～22日(金)
- ◎地域包括支援センター ☎22-1466

毎月7日は「白石温麺の日」
白石温麺を食べましょう！

川原子の「あじさいを愛する会」が 住みよしみやぎづくり功績者表彰を受賞

川原子の「あじさいを愛する会」（鈴木閑代表）が、長年環境美化活動に貢献したとして「住みよしみやぎづくり功績者表彰」を受賞しました。

この表彰は、県が住みよい地域社会づくりに貢献した個人や団体の功績をたたえるため毎年贈呈しているもの。同会は、自分たちの地区に何か名所となるものを作りたいと

いう思いから活動を開始。37年間で植栽したアジサイは、現在延長8km、5,000株となり、「あじさいロード」として県内外から多くの観光客が訪れています。

4月12日に市役所で行われた伝達式で、鈴木代表は「いただいた賞を汚さないよう、今後も頑張っていきたいです」とあいさつしていました。



▲伝達式で山田市長と記念撮影する「あじさいを愛する会」の皆さん

春の叙勲 危険業務従事者叙勲 受章おめでとうございます

◎総務課 ☎22-1333

平成30年春の叙勲、危険業務従事者叙勲が発表されました。受章された方々は次の通りです。

春の叙勲



瑞宝双光章
ださい よしかつ
太齋 義勝 さん
【地方自治功労】(越河平)

昭和38年4月に白石市役所に勤務されて以来、50年の永きにわたり奉職されました。この間、白石市副市長、助役、収入役などの要職を務められ、市勢の発展と住民福祉向上のためご尽力されました。



瑞宝単光章
むらかみ こうきち
村上 幸吉 さん
【消防功労】(大鷹沢三沢)

昭和51年4月に白石市消防団員を拝命以来、35年の永きにわたり奉職されました。この間、白石市消防団副団長などを務められ、市民の生命や財産の保全、団員の育成のためご尽力されました。

春の叙勲



瑞宝単光章
たかはし しんいち
高橋 新一 さん
【看護業務功労】(大平中目)

昭和58年4月に国立西多賀病院看護師となられて以来、34年の永きにわたり奉職されました。この間、国立病院機構の山形・米沢・釜石・弘前・花巻病院において、地域医療の発展と看護職員の人材育成のためご尽力されました。

危険業務従事者叙勲



瑞宝双光章
ささき きたる
佐々木 稔 さん
【警察功労】(鷹巣)

昭和39年3月に皇宮護衛官として皇宮警察本部に勤務され、42年の永きにわたり、天皇后両陛下はじめ皇族の方々の護衛・警備に奉職されました。この間、皇宮警視などの要職を務められ、皇室守護のためご尽力されました。